

Previo R

劇場・講堂への対応 | ノンスリップと段鼻保護見切りの併用

施工要領書 一塩ビタイル・長尺シート

施工前の確認事項

- 劇場や講堂などの客席フロアと階段の段鼻を一直線に納めるための施工要領書です。
- ノンスリップと段鼻保護見切りを併用します。
- ノンスリップは底面にプレートを接合した「劇場対応品」をご指定ください。(品番：PVR〇〇〇X)
- 使用するノンスリップと段鼻保護見切りの施工要領書を必ずご参照ください。

施工方法

- ①ノンスリップと段鼻保護見切りそれぞれの施工要領書を確認し、各工程の留意点をチェックしながら進めます。
- ②蹴込みに床材を貼り込みます。(踏面は後工程)
- ③ノンスリップ(劇場対応品)と段鼻保護見切りの前垂れが一直線になるように突合せてビス止めします。
- ④ノンスリップ(プレート)の端部を定規に、緩やかな傾斜になるようパテ処理します。
※段鼻保護見切りとの突合せ部は段差の出ないように、面をなじませながらパテ処理してください。(右図④)
※傾斜は緩やかなほど床材と金物がきれいに納まります。
可能な限り緩やかになるようご配慮ください。
- ⑤パテが乾いたら踏面に床材を貼り込みます。
- ⑥タイヤを貼り込みます。

Ver.2023.03

Previo R111X

(劇場対応品)

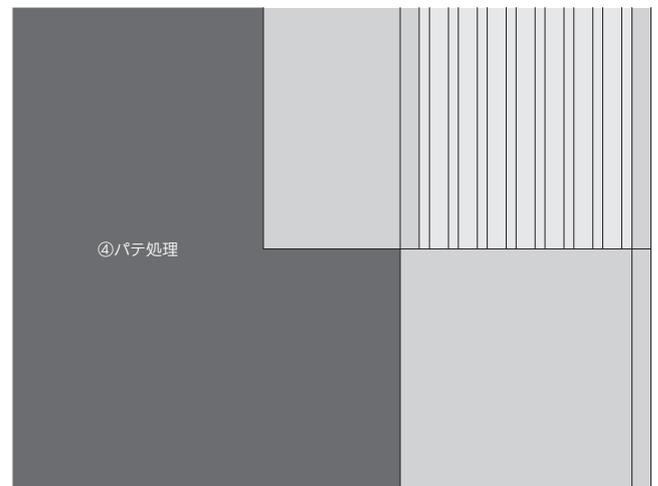


Previo R311X

(劇場対応品)



上面図



Previo R711

